



近畿税理士会中京支部会報

発 行 所

近畿税理士会中京支部

京都市中京区富小路通

二条上ル鍛冶屋町379

電話 (075) 221-0152

<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>

発行人 中野 顯一

編集人 竹 仲 勲

SKY BLUE



エクサンプロヴァンスの夕暮れ

撮影 板倉義守 会員

第30回定期総会開催

平成22年6月4日（金曜日）午後4時、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階朱雀の間」において、近畿税理士会中京支部第30回定期総会を開催した。

河原林温朗総務担当副支部長が司会者となり、まず平成21年度中及び本年4月1日以降に逝去された会員に対し黙祷を捧げた後、栗田仁副支部長が開会を告げ、来賓の出席に謝意を表明した。

その後、河原林副支部長から、中京税務署板澤達夫署長、近畿税理士会田中裕司常務理事、京都税理士協同組合安井伸夫常務理事、中京税務署廣田隆幸副署長、中京税務署清沢進総務課長、中京税務署管理・運営第一部門前田差西里統括官、中京税務署徴収部門古谷富夫統括官、中京税務署個人課税第一部門宇代徹統括官、中京税務署資産課税部門梅田信夫統括官、法人課税第一部門宮本聖士統括官の10氏を紹介した。

続いて、中野顯一支部長の挨拶に入り、支部長は来賓及び会員の出席に謝意を表した後、税理士を取り巻く諸般の情勢及び各委員会活動を中心とした報告、並びに支部創立30周年記念事業への積極的な参加協力の依頼があった。



続いて河原林副支部長は支部規約第37条第8項に基づく議決権数の報告を行う旨を告げ、会員総数349名、本人出席数110名、委任状出席数137名、合計出席数247名であり、支部規約第38条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立していることを告げた。



引き続き、議長の選出に入り、支部規約第43条に基づく選出方法を司会者たる河原林副支部長に一任することに全員が合意し、司会者は村山佳也会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は、就任挨拶の後、議事進行の方法について説明をし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は南部啓子、村尾法生両会員を指名し、両氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

第1号議案 平成21年度事業報告書及び決算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、要点説明によることの下承を得て、永田幹人総務・綱紀監察委員長、寺石光宏研修委員長、日向明泰税務支援対策委員長、高橋宏至厚生委員長、竹仲勲広報委員長、加藤武志情報化対策委員長、俣野玲子総務委員が議案書に基づいて説明をなし、続いて支部監事を代表して廣瀬裕支部監事の監査報告の後、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。（支部規約第39条第1項の規定による議決は、賛成本人出席111名、賛成委任状出席135名、賛成合計246名、反対本人出席0名、反対委任状出席1名で議決要件を満たしている。）

第2号議案 平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、永田総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った。

大藤光夫会員から、支部創立30周年記念事業の内容について教えて欲しい旨の要望があり、板倉義守30周年記念事業実行委員長より、支部創立30周年記念式典をはじめ各種記念事業の内容について説明があった。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ挙手多数をもってこれを承認可決した。(支部規約第39条第1項の規定による議決は、賛成本

人出席111名、賛成委任状出席134名、賛成合計245名、反対本人出席0名、反対委任状出席2名で議決要件を満たしている。)

以上で全議案を議了したので、議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は、議事の進捗に謝意を表し、続いて来賓の中京税務署板澤達夫署長、近畿税理士会田中裕司常務理事から夫々祝辞を拝受した。また、東京税理士会四谷支部山田恵美子支部長からの祝電が披露された。その後、午後5時30分高島良彦副支部長が閉会を宣した。

第28回定期大会開催

平成22年6月4日(金曜日)午後3時15分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階朱雀の間」において、近畿税理士政治連盟中京支部第28回定期大会を開催した。



石塚実幹理事長が司会者となり、開会を告げ、続いて中野顯一支部長の挨拶に入り、会員の出席に謝意を表し、会務執行に関する諸般の情勢を中心とした報告を行った。

続いて、議長の選出に入り、選出方法を司会者たる石塚実幹理事長に一任することに全員が合意し、司会者は村山佳也会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は議決方法の説明をなし、議事録署名人の

選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は永沼猷彦、香川恭子両会員を指名し、両氏はこれを承諾した。

続いて議長は議案の審議に入った。

- 第1号議案 平成21年度運動経過報告承認の件
- 第2号議案 平成21年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成21年度運動方針(案)承認の件
- 第4号議案 その他

(年間収支報告書及び財産目録)

議長は、中野支部長に本号議案の説明を求め、中野支部長は議案書に基づいて説明をなし、報告を行った。挙手による採決に入ったところ、賛成多数をもってこれを承認可決した。

京税協ではホームページを
開設しています。

各種講座のお申し込み・新刊図書のお申し込みを
ご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

京都税理士協同組合

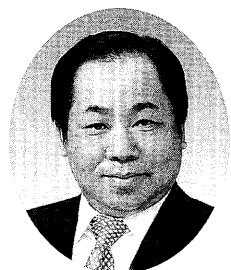
〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2
(京都税理士会館内)

Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355

URL <http://www.kyozei.or.jp/>

— 支部長4年目の集大成 —

ファイナルステージに向けて

支 部 長
中 野 顕 一

暑さ厳しい日々が続いておりますが、会員皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

6月4日開催の中京支部第30回定期総会には多くの先生方のご出席をいただき、貴重なるご意見を賜り、暖かいご理解とご協力のもと全議案を原案通りご承認賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

私たち役員一同は、昨年の6月5日の総会で就任して以来、会員皆様の期待に応えるべく誠心誠意、会務運営を進めてまいりました。お陰で皆様のご協力を得、この1年、支部会務運営は大過なく順調に推移し、「伝統は革新の連続である」という思いで、活発な各委員会活動・事業を行うことが出来ました。又、この一年間大変多くの会員先生方に各種の事業に参加・協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

さて、支部長就任以来、最重要施策として署・支部が一丸となりe-Taxの利用・促進に努めてまいりましたが、平成21年度におきましては、皆様のご理解とご協力を得て支部会員の代理送信は、所得税が60%強、法人税が40%強という数字を達成することが出来ました。平成22年度は情報化委員会を中心として各委員会、会員先生方のご協力を得ながら更なる普及・拡大に努めてまいりたいと思っております。又、税務支援事業においては、確定申告期の相談会場における代理送信も支援事業に含まれるなど大幅な改正があり、会員先生方に係る負担も大きくなりましたが、大きな混乱もなく無事に終了することが出来ました。しかしながら、反省点、改善点も数多くありますので、

今後の課題として取り組みたいと思っております。昨年の総会でご指摘を受けました租税教育につきましても、朱雀第六小学校の5・6年生を対象として実施することが出来ました。今年度も積極的に実施する予定ですが、中京支部独自の租税教育のマニュアルを作っていきたいと考えております。

私は、日頃から常にチャレンジし続けることが伝統をつくり発展していくことだと思っております。そして中京の伝統はまさに革新の連続であると思っております。広報誌「都大路」、各種研修会、厚生事業のどれをとりにしても中京支部の独自性を活かし、他の支部に先駆けて素晴らしい企画、事業を行ってまいりました。各委員会が会員の皆様方に如何に喜んでいただけるか、一人でも多くの方の参加を願いながら努力してきた結果だと思っております。

今年は支部創立30周年を迎えます。10月22日に記念式典を行うほか、記念講演会、写真人名簿・記念誌の発行、そして各種厚生事業が30周年特別企画で行われます。又、すでにご案内していますように、支部創立30周年チャリティー事業として9月6日に京都市役所前広場において「献血」を行います。会員先生・ご家族・職員の方その他広くご協力をお願いします。

政界が揺れ、財界が揺れ、大変厳しい社会経済情勢の中、我々の顧問先である中小企業、そして我々税理士も大変厳しい立場にありますが、京都府下最大の会員数を有する支部として、その歴史に恥じることなく、更なる10年に向けて橋渡しが出来ればと願っております。

結びにあたり、支部役員の皆様のご協力を頂きながら、より一層魅力ある支部を目指して会務運営に邁進する所存でございます。会員先生方の支部行事への積極的なご参加と温かいご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

時節柄、会員先生方にはお身体を十分にご自愛のうえ、ご事業のますますのご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

四谷支部からのご挨拶



東京税理士会四谷支部
支 部 長
山 田 恵美子

中京支部の会員の皆さま今日は。むし暑い梅雨の曇り空の日々ですが青もみじの葉に一滴のしずくが古都の風情を漂わせているのでしょうか。

いつにないワールドカップの熱気に老いも若きも一丸となり景気回復を願う瞬時でした。

本総会にて祝電を賜りありがとうございます。中野支部長をはじめ執行部の皆さま一年間大変お疲れさまでした。秋に行われます周年事業では、実行委員長を中心に着々と進められている事と存じます。その節目の行事に参加できます事を大変嬉しく、私共今から胸を躍らせております。

ギリシャ危機に近づく日本経済も参院選の結果、どのような政権になるのでしょうか。消費税率引き上げ発言で与党の真価が問われるのでしょうかが政権交代後の日本再生に、我々はしっかりと将来に備えた平成の政権を担ってほしいと思っています。

四谷支部では、この1月の臨時総会にて、支部事務局の移転決議がされました。早期移転を望む声が会員から多くあり、その実現にふさわしい、地下鉄丸ノ内線「四谷三丁目」駅から徒歩2分という利便性にとんだ好立地に、4月に移転しました。中京支部のHPにも掲載されていますので、東京にお出掛けの際は、ぜひお立寄りください。

本総会において、新事務局での主たる事業活動は「税の相談室」として地域の皆さまが利用できるよう支援センターを今秋設置に向かって税務対策部が中心となり、相談員の募集・地域のPR・関連団体との協力等、準備を進めております。この独自事業の設置にあたり、東京会から補助金が有りますが、今後一般市民の方々とのようにかかわっていくか、これからさまざまな形で対応することになるかと思えます。特に確申時における

無料相談を税務署では受け付けない方向です。私共がその受け皿となり、納税者の利便性から公共的使命を担うべきと考えています。

新しい事務局は広く明るく、ゆったりした環境です。小規模な研修にも適し、夜の研修・大型テレビによるDVD研修等、スムーズな会務の運営が実施されています。東京会では『参加型会務』を推進し、各支部から東京会に向けて問題提起を促しています。支部は会員に対して指導・連絡・監督をするよう義務付けられていますが、下部組織への拡大業務にとまどいを感じます。これまでの取組と今後について論議していかなければいけません。

750名からなる会員数ですが、補助税理士の増加によりなかなか役員を引き受けてもらえないのが現状です。それでも税理士登録面接時に、会務への参加を呼び掛け、新入・転入会員のオリエンテーション・同好会を通じて、少しずつですがその効果が実ってきました。会員数が多ければ問題も多いのですが、一人ひとりの意見に耳を傾け会務に反映させ、魅力ある支部づくりに、執行部一同心新たに努力しています。この12月には役員選挙規則改正により、改選の時期が4ヶ月程繰上がり東京会並びに支部も同時に行われます。

租税教育はいかがでしょうか。これまで学校側のカリキュラムに合わせ学期末に集中してきましたが、先生の税に対する意識が高揚されたのでしょうか夏休み前に依頼が多数あり子供達の税への関心度が高く、講師をドキッとさせる質問があるそうです。

税理士法改正に向けて、東京会制度部から14項目について要望されました。他会からも多岐にわたる会員からの意見を取りまとめ本格化されましたが、その成果については日税連の対応を見守りたいと思います。

これから、さんさんと照らす夏の太陽に負けないうような十分な水分補給をし夏バテをせず、30歳の記念日に向かって中京支部会員の皆さまが団結し成功しますようお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

「何事にも一生懸命」

～ 新署長インタビュー ～

中京税務署長

てん の てい ゆう
天 野 貞 祐 氏



7月16日、この度の異動で中京税務署長に就任されました天野貞祐氏にお話をお伺いしました。就任早々でお忙しい時期にもかかわらず、気さくにインタビューに応じていただきました。

☆ 出身・生い立ち

署長の出身や生い立ちをお聞かせください。

署長 出身は、日本海に出べそのように飛び出した能登半島の先端、石川県輪島市です。

最近では平成19年3月に発生した能登半島地震で有名になりましたが、やはり輪島という皆さんに思い浮かべていただけるのが「輪島塗」と「朝市」ではないかと思えます。

その輪島塗の職人の家に生まれ、朝市の近くで育ちました。父の仕事は漆器に文字や絵を彫り、そこに金箔などを埋め込んで加飾する沈金という仕事をしていましたが、跡継ぎに才能がなく、残念ながら父親一代限りで終わってしまいました。

また、朝市には市民の台所として新鮮で美味しい海の幸、山の幸が豊富に並んでおり、当時の市内には魚屋さんや八百屋さんが一軒もなかったように記憶しています。ただ、観光客が多く来るようになってから民芸品が店頭には並ぶなど、やや観光化してきているのが少し残念ですが、たいへん良いところなので是非一度は輪島を訪ねていただき、美味しいものを食べて輪島塗を買っていただければと

思います。

輪島のPRばかりになってしまいましたが、自然豊かな環境で18歳まで過ごし、その後、昭和45年に金沢国税局に採用され税務大学校名古屋研修所に入校しました。卒業後は当然金沢局に帰るものだと思っていたのですが、直前になって「君は次男だから金沢局に帰れない。」と言われ、大変ショックを受けたのを覚えています。後々金沢局へ帰るつもりで大阪局を希望しましたが、結果として宇治市に居を構え現在に至っています。

☆ 経 歴

ご経歴や京都での勤務経験があればお願いします。

署長 昭和46年、大阪局に出向となり、最初の勤務地が下京税務署でした。その後、上京税務署、徴収部徴収課、右京税務署、奈良税務署、左京税務署課長補佐、徴収部特別整理総括第2課主査、園部税務署、吹田税務署、枚方税務署管理統括官、徴収部機動課、徴収部特別整理総括第2課総括主査、徴収部特別整理総括第1課課長補佐、東住吉税務署副署長、徴収部国税訟務官、預金保険機構出向、御坊税務署長、徴収部特別整理総括第2課長、徴収部特別整理総括第1課長を経て現在に至っています。税務署と国税局の勤務年数はほぼ半々で、今年5月にマスコミ報道された滞納処分免脱罪の告発や、NHKのニュース

ウォッチ9で全国放送された大型プロジェクトによる滞納整理など、後半は主に大口、悪質な滞納者に対する滞納整理を中心に仕事をしてきました。

京都市内は平成元年～2年の間、左京税務署に勤務して以来20年振りになりますが、どうぞよろしくお願いたします。



☆ 抱 負

今回の就任にあたって、署長の抱負をお聞かせください。

署長 正しい申告と期限内納付を続けていただいている大多数の納税者のためにも、適正・公平な課税の実現と、期限内収納の確保に力を注いでいきたいと思っています。このためには先生方の協力がぜひとも必要と考えていますのでお力添えをよろしくお願いいたします。

また、e-Taxの普及拡大については、本年も局署を挙げて取り組んで参りますので、ご協力方よろしくお願いたします。

一方、署内にあっては、まずは家族を含め職員が健康であることが大切であり、良い仕事ができる源泉だと考えています。その上で、風通しの良い職場環境の醸成と若手職員の育成に努めていきたいと考えています。

☆ 趣味・健康法

ご趣味や健康法があればご披露していただけますか。

署長 趣味はゴルフとウォーキングです。

スコットランドの戯れ歌に、飛距離が自慢

の幼稚園、スコアにこだわる小学生、景色が見えて中学生、マナーに厳しい高校生、歴史が分かって大学生、友群れ集う卒業式というのがありますが、これでいくと私のゴルフは、まだまだ幼稚園か小学生レベルです。

また、ウォーキングは、平成21年に心筋梗塞で倒れた際、食生活の改善と共にリハビリを兼ねて始めました。塩分を控えて野菜中心の食生活に変え、毎日1時間程度のウォーキングを続けた結果、体重が15キロ減り、血圧、コレステロール、中性脂肪等が正常値になりました。平成17年に脊柱管狭窄症の手術も受けていますが、腰への負担も大分軽くなったような気がします。

「倒れて初めてわかる健康の大切さ」です。先生方も健康には十分ご留意いただきたいと思ひます。

ちなみにアルコールは余り飲めませんので、お手柔らかにお願いします。

☆ 好きな言葉

最後に、署長のお好きな言葉をお聞かせ願えませんか。

署長 確かJ. F. ケネディの言葉だったと記憶しているのですが、「鉄が鍛えられるにはドロドロに溶けている時期を抜きには出来ない。そのとき鉄は、変に固まろうとせず、ただ燃え溶けていればいい。」です。変に格好を付けず、何にでも夢中に取り組んでいた若かりし頃を思い出しますし、初心に帰ってみるには良い言葉ではないかと思っています。

この1年間、何かとお世話になりますが、職員一同よろしくお願いたします。



中京税務署幹部職員紹介



署長
てん の てい ゆう
天 野 貞 祐
(局・徴収部・特別整理総括第1課・課長)



副署長
かわ い ただ し
河 合 正 志
(局・調査第2部・調査第2部門・統括官)



管理運営2統括官
え とう たか お
江 藤 孝 雄
(留任)



法人課税1統括官
みや もと せい じ
宮 本 聖 士
(留任)



副署長
ひろ た たか ゆき
廣 田 隆 幸
(留任)



徴収統括官
たけ うち とよ じ
竹 内 豊 次
(草津署・徴収統括官)



法人課税連絡調整官
お がた とし かず
尾 形 俊 一
(留任)



特別調査官(法人税担当)
あら まき とし あき
荒 巻 敏 昭
(留任)



個人課税1統括官
こみ かわ てつ や
児 美 川 哲 也
(豊能署・個人課税2統括官)



法人課税2統括官
はま だ かず し
濱 田 和 士
(留任)



総務課長
くじ め ひで とし
久 次 米 英 敏
(東成署・総務課長)



個人課税2統括官
にし い ただ し
西 井 正
(葛城署・個人課税6統括官)



法人課税3統括官
なか がわ まさ よし
中 川 雅 義
(留任)



管理運営1統括官
まえ だ さ ゆり
前 田 差 西 里
(局・徴収部・管理運営課・実務指導専門官)



資産課税統括官
よし だ せい じ
吉 田 精 吾
(住吉署・資産課税統括官)



法人課税4統括官
たに やま せい いち
谷 山 清 一
(大津署・法人課税第3部門・上席国税調査官)

支部連ボウリング大会

日 時 平成22年7月6日
場 所 ラウンドワン河原町店

団体戦 参加チーム 16チーム
1位 中京A 1,656点
2位 宇治A 1,502点
3位 左京A 1,455点

個人戦 参加人数 48名
1位 寺石光宏会員 中京A(得点600点)
2位 伊島 睦会員 東 山(得点561点)
3位 秋山 達会員 宇治A(得点544点)

プレッシャーを力に変えて 団体優勝・個人優勝！

寺 石 光 宏

平成22年7月6日(火)ラウンドワン河原町店において京都府支部連合会主催の支部対抗ボウリング大会が開催されました。

中京支部代表として、岡田先生、辻倉先生と私でチームを組み、参加してきました。

中京支部Aチームは、昨年3位、2年前は優勝、3年前は3位と輝かしい成績を残しております。上位入賞が至上命令であり、当日は3人ともプレッシャーと戦いながらの投球でした。

1ゲーム目は、そのプレッシャーから中々スコアが伸びず、重苦しい雰囲気でしたが、2ゲーム目からは、岡田先生、辻倉先生も調子を上げてこられ、3人とも気持ちよく投げられました。

そして、3人がプレッシャーに打ち勝った結果、団体優勝することができました。

個人成績としては、最後の最後に気が緩みミスをしてしまいましたが、何とか個人優勝を手に入れることができました。

3人とも試合後は、優勝の喜びと同時に支部代表としての責任が果たせたことへの安堵の気持ちの中、心地よく、表彰式・懇親会に出席してきました。

当日は中野支部長のプレッシャー、糺田副支部長のご声援、本当にありがとうございました。

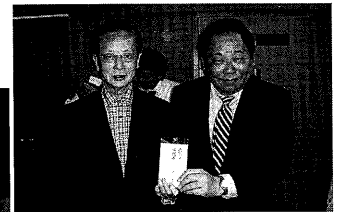
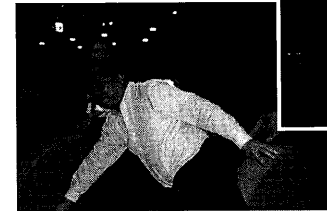
気は早いですが、来年も支部代表として参加させていただき、2連覇をめざしたいと思っております。

追伸 中京支部Aチームがあるということは、中京支部Bチームも存在しております。Bチームの先生方は、プレッシャーとは無縁で、ボールがピンに当たるかどうかは関係なく、楽しくボールを転がしておられたとの話でした。

Bチームのメンバーの名前、それはナイショにしておきます。

支部ボウリング大会

平成22年4月15日(木)ラウンドワン京都河原町にて、中京支部主催のボウリング大会が開催されました。



『中京支部親睦旅行決定』

魅惑の台湾2泊3日 ☆集まれ〜!☆
10月3日(日)~5日(火)

今回の支部親睦旅行は支部創立30周年を記念して台湾・台北を**格安の料金**でご案内いたします。宿泊はホテルランクNo.1のG・フォルモサリジェント、美味しい食事、楽しいオプションツアーをご用意しております。多数の先生方のご参加を厚生委員一同お待ちしております。

支部創立30周年記念事業のお知らせ

昭和55年の税理士法改正に伴い部会から支部へと組織変更がされ、この秋には30周年を迎えることとなりました。当初150名の支部会員も現在では約380名（税理士法人を含む）となり、京都府下最大の支部として発展し続けています。

この記念すべき節目に当たり、下記のような記念事業を実施する予定です。

どうぞ皆様、ご参加ご協力よろしくお願い申し上げます。

記念事業概要

1. 記念講演会・記念式典・記念祝賀会
平成22年10月22日（金） 京都ホテルオークラ（河原町御池角）
 - ・記念講演会 午後2時～
講師 堀場雅夫氏（㈱堀場製作所最高顧問・創業者）
 - ・記念式典 午後4時～
 - ・記念祝賀会 午後5時30分～

○友好支部の四谷支部からも約30名出席される予定です。
2. 記念誌の発行
平成22年11月後半に、支部の30年史と会員顔写真入名簿の合本を発行します。
3. チャリティー事業
平成22年9月6日（月） 午前10時～午後4時
京都市役所前広場にて団体献血を実施します。
会員先生、ご家族、職員の方等、献血にご協力お願いします。
4. 30周年記念事業
 - ・記念ボウリング大会（9月16日）
 - ・記念親睦旅行 一台湾へ2泊3日の旅—（10月3日～5日）
 - ・記念研修会 一昼食付の5時間研修会—（10月28日）
 - ・記念ゴルフ大会（11月上旬）
 - ・記念ワールドワインフェスタ（12月上旬）

を開催予定しています。ぜひ、ご参加ください。

ロゴマーク決定!! ～支部創立30周年記念事業～



支部創立30周年記念事業のロゴマークが、応募の中から三宅正彦会員の長女里歩さん（同志社大学経済学部）の作品に決定しました。

これから始まる記念事業をいろいろサポートしてくれるロゴマークですので、どうぞよろしくお願いたします。




中京支部のお子様当てクイズ


中京支部の若手5人+Aにお子さんの写真を投稿してもらいました。さて、誰の子か当ててみて下さい。



① 小山 暢之
割とそのままです



② 沢辺 重行
鼻は似なくて良かった



③ 瀬川 勝規
これでも親なんです



④ 林 一樹
生まれた頃はそっくりでした



⑤ 南 博光
いつもコピーと言われます

A
お父さんは本当はいい人だよ♡



B
下の娘はまだ似ているかも



C
パパ食べ過ぎ♡




D
パパゴルフ行きすぎ♡



E
パパは元ジャニーズ♡



F
あれ？これは誰？



答え

- ①-C 小山 紗季ちゃん 10ヶ月
- ②-E 沢辺 果音ちゃん 5歳
- ③-A 瀬川 哲平ちゃん 4歳
- ④-B 林 彩乃ちゃん 3歳
- 彩月ちゃん 9ヶ月
- ⑤-D 南 桜子ちゃん 9ヶ月
- ⑥-F 中村 裕人ちゃん 推定12ヶ月

《会員異動》 21.11.1~22.5.31

◎新入会

1. 新 納 麻衣子 21. 11. 25
中京区新町通二条下る頭町16番地の1
新納賢二税理士事務所 ☎231-0335
2. 阿 部 良 22. 2. 25
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎252-1300
3. 白 澤 守 22. 2. 25
中京区高倉通御池上ル柗町570番地
木田喜代江税理士事務所 ☎221-6257
4. 中 島 正 人 22. 2. 25
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎252-1300
5. 野 澤 健 22. 4. 21
中京区丸太町通烏丸東入光り堂町420
KSインペリアルビル5階
野澤健税理士事務所 ☎231-1106
4. 田 野 城 智 隆 22. 1. 21
中京区富小路通三条上ル福長町101番地
SACRA ANNEX 3 F 305号
田野城智隆税理士事務所 ☎255-6400
5. 中 路 健 一 22. 2. 23
中京区占出山町308
ヤマチュウビル5FN56
中路健一税理士事務所 ☎222-0187
6. 野 口 温 美 22. 4. 13
中京区竹屋町通小川東入東竹屋町423
野口敏雄税理士事務所 ☎231-3678
7. 村 山 敬 子 22. 5. 7
中京区河原町通二条下る
2丁目下丸屋町403番地 FISビル602
村山敬子税理士事務所 ☎778-5085

◎事務所移転

1. 山 本 哲 21. 12. 15
中京区東洞院通御池下る笹屋町442-1
アルティミア御池東洞院通1401号
☎211-5422

◎転入

1. 村 瀬 一 郎 21. 11. 26
中京区室町通夷川上ル鏡屋町25番地
村瀬一郎税理士事務所 ☎253-0010
2. 村 尾 耕 司 21. 12. 22
中京区富小路通三条上る福長町101番地
SACRA ANNEX 3 F 305号
村尾耕司税理士事務所 ☎255-2424
3. 伊 佐 義 雄 22. 1. 5
中京区室町通錦小路下る菊水鉦町573番地
レストージュ四条烏丸・ラティス1104号
伊佐義雄税理士事務所 ☎241-7637
2. 山 中 素 子 21. 12. 17
中京区富小路通錦小路上ル高宮町573
ピュアコート錦ビル2 F ☎211-3987
3. 村 井 幸 子 22. 1. 6
中京区堀川通四条上ル錦堀川町641
フォルム四条堀川202号 ☎212-2373
4. 岡 田 幸 雄 22. 5. 20
中京区御幸町通竹屋町上る
毘沙門町537番地の13
税理士法人みゆき ☎241-3361

◎転出

1. 中 元 亜 紀 21. 12. 11 上京支部へ
2. 岡 本 由之助 22. 3. 5 住吉支部へ
3. 田 中 信 男 22. 3. 23 上京支部へ
4. 竹 野 康 夫 22. 4. 5 東成支部へ

◎退会

1. 田 中 方 博 21. 11. 23 死 亡
2. 安 藤 茂 次 21. 11. 26 死 亡
3. 宮 崎 勉 三 21. 12. 2 業務廃止
4. 宇 野 祐 之 22. 2. 17 死 亡
5. 谷 口 忠 武 22. 3. 31 業務廃止

6. 岡 松 庸 一 22. 5. 19 死 亡
7. 中 島 豊次郎 22. 5. 19 死 亡

<法人>

◎新入会

1. 税理士法人みゆき 22. 5. 19
中京区御幸町通竹屋町上る
毘沙門町537番地の13 ☎241-3361

平成22年5月31日現在 会員総数375名
(内 準会員6名 法人会員数20社)

支 部 活 動 報 告

《総務・綱紀監察委員会》

- 1日13日 支部連合会新年祝賀会の受付事務に従事
- 2月3日 第8回正副支部長会開催
第7回中京税務署・支部懇談会開催
- 2月4日 第8回総務委員会開催
- 3月25日 第5回支部役員会開催
- 4月1日 第1回総務委員会開催
- 4月7日 第2回総務委員会開催
- 4月15日 第1回中京税務署・支部懇談会開催
第1回正副支部長会開催
- 4月23日 第1回支部役員会開催
- 5月24日 第3回総務委員会開催
- 6月4日 第30回支部定期総会開催
- 6月14日 第4回総務委員会開催
- 6月16日 第2回正副支部長会開催
第2回中京税務署・支部懇談会開催
- 7月27日 第3回正副支部長会開催
第3回中京税務署・支部懇談会開催
- その 他 支部総会の議案書作成及び議決報告、支部総勘定元帳の記帳及び決算書類の作成、支部会費納付方の依頼文書の発送及び未納者に対する督促手続き、四谷支部との連絡その他各種会合の会場準備・議事録・決議録の作成等業務に従事した。

《支部創立30周年記念事業関係》

- 12月4日 準備委員会で実行規模、委員会構成員原案を作成し、支部役員会におい

て実行委員会の設置の承認を受け、原案の承認を受けた後、第1回実行委員会を開催した。

その後、各小委員会の報告を受け今後の対応を検討するため次の通り小委員長を含めた実行委員会を開催した。

- 2月3日 第2回実行委員会開催
- 3月25日 第3回実行委員会開催
- 6月16日 第4回実行委員会開催
- 7月27日 第5回実行委員会開催
- 各小委員会は次の通り会議を開催した。
- 12月10日 第1回総務・会計委員会開催
第1回事業委員会開催
- 1月6日 第1回式典委員会開催
- 1月7日 第1回名簿委員会開催
- 1月12日 第1回祝賀会委員会開催
第1回記念誌委員会開催
- 1月13日 第2回総務・会計委員会開催
- 1月18日 第2回事業委員会開催
- 2月1日 第3回事業委員会開催
- 2月4日 第3回総務・会計委員会開催
- 2月9日 第1回顧問団会議開催
- 3月26日 第2回祝賀会委員会開催
- 3月30日 第2回式典委員会開催
- 4月22日 第4回事業委員会開催
- 4月23日 第3回式典委員会開催
- 4月30日 第2回名簿委員会開催
- 6月4日 第5回事業委員会開催

- 6月8日 第4回式典委員会開催
第2回記念誌委員会開催
- 6月29日 第6回事業委員会開催
- 7月1日 第2回顧問団会議開催
- 7月6日 第3回名簿委員会開催
- 7月7日 第3回祝賀委員会開催
- 7月13日 第7回事業委員会開催
- 7月28日 第5回式典委員会開催
- 《研修委員会》
- 1月22日 研修例会開催
京都全日空ホテル（参加人数122人）
「お金持ちの研究」
同志社大学経済学部教授
橋木俊詔先生
- 2月1日 第8回研修委員会開催
- 4月22日 研修例会開催
京都税理士会館（参加人数76人）
第1部「書面添付制度」
税理士 森本勝志先生
第2部「税制改正の概要」
税理士 山下宜子先生
第1回研修委員会開催
- 5月19日 第2回研修委員会開催
- 6月6日 研修例会開催
京都全日空ホテル（参加人数105人）
「更新料問題」
～最高裁判決迫る！～
弁護士 田中 伸先生
- 6月29日 第3回研修委員会開催
- 7月13日 第4回研修委員会開催
- 7月27日 研修例会開催
京都全日空ホテル
第1部
「メディアウォッチャーが見る
メディアの“今”」
～今後の日本のゆくえは～
朝日放送元局長 戸倉信吉様
第2部
「平成22年度税制改正について」
中京税務署 吉田精吾統括官様
中京税務署 宮本聖士統括官様
- その他 「税理士のための相続税の申告実務の進め方」又は「印紙税ハンドブック」を3月に無料配付した。
- 《税務支援対策委員会》
- 1月15日 「所得税の確定申告の手引き」を支部会員に配付
(引換期間1/15～1/29)
- 1月22日 平成21年確定申告期の税務支援及び相談についての中京小企業税務対策協議会に担当副支部長が出席
確定申告期における税務支援及び実施要領についての説明会を開催
- 2月～3月期
平成21年確定申告期における税務支援については、中京支部第30回定期総会議案書に記載の通り、支部会員計184名を派遣（区民相談室・支部間応援派遣・税理士記念日特別相談会を含む）
- 2月23日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」への派遣要請を京都府支部連合会より受け、支部担当日2日間に支部会員2名派遣を決定
(開催月：4月、8月)
- 3月30日 第7回税対委員会を開催
京都商工会議所主催の「小規模事業主等を対象とする税務援助に関する業務」へ支部会員1名派遣を決定
(開催期間：平成22/4～23/3)
- 4月1日 中京納税協会主催の平成22年度継続記帳指導、簿記教室、税務相談へ支部会員計5名派遣を決定
(開催期間：平成22/6～平成23/5)
- 4月15日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」へ支部会員1名派遣
- 4月26日 近畿税理士会主催の支部税対担当責任者会議に担当委員長が出席
- 5月12日 中京税務署委嘱による京都商工会議所での平成22年度記帳指導へ支部会員1名派遣を決定
- 6月8日 第1回税対委員会を開催
- 6月28日 中京税務署との平成22年度青色継続記帳指導等担当者会議に出席
(派遣支部会員3名も同席)
- その他 京都税理士会館で開催される税務相談室の担当者割当てや指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施

《厚生委員会》

- 1月22日 賀詞交換会開催 (参加人数121名)
- 4月15日 支部ボウリング大会開催
(参加人数40名)
- 4月21日 支部連合会、京都税理士協同組合共
催ゴルフ大会 (参加人数17名)
- 5月11日 第1回厚生委員会開催
- 6月4日 支部定期総会後の懇親会開催
(参加人数109名)
- 7月6日 支部連ボウリング大会参加
(参加人数6名)
- 7月7日 第2回厚生委員会開催
- 7月27日 署・支部意見交換会開催

《広報委員会》

- 1月1日 「都大路」第61号発行
- 3月12日 支部会報投稿者に記念品贈呈
- 4月30日 第1回広報委員会開催
「都大路」第62号の内容及び取材分
担を決定した。
- 7月6日 第2回広報委員会開催
原稿の収集状況を確認し割付編集を
行った。
- 7月13日 第3回広報委員会開催
- 7月16日 中京税務署にて署長インタビューを
行った。
- 7月23日 第4回広報委員会開催
- 7月29日 第5回広報委員会開催
最終の校正を行った。

《情報化対策委員会》

- 1月25日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「ロゴを募集しています!!」
- 3月3日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「電子申告の早期送信」
- 5月6日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「中京支部第30回定期総会」
- 6月17日 支部情報化システム担当者会議に担
当委員長が出席した。
平成22年度における電子申告の普及
活動について
今後の電子申告普及策と問題点につ
いて
- 6月17日 第1回情報化委員会開催
委員会の活動方針について協議を
行った。
- 6月28日 京都市中京区租税教育推進協議会に
担当副支部長がオブザーバーとして
出席した。
- その他 中京支部携帯メールマガジン登録者
数119名(平成22年7月7日現在)
中京支部ホームページ訪問者数
23,188名(平成22年7月7日現在)
京都税理士協同組合ホームページの
行事予定(中京支部)の更新を行った。
支部土日弔辞連絡網(N T T)の管
理を行った。

定期総会研修例会

「更新料問題」～最高裁判決迫る～

講師 弁護士 田中 伸先生

平成22年6月4日京都全日空ホテルにおいて、
弁護士の田中伸先生をお迎えして、「更新料問題」
について有意義なご講演を拝聴することができま
した。

当日は、お忙しい中、百名を超える会員先生方
がご出席いただき熱心に受講いただきました。更
新料の問題は家主さんにとって大問題であり、賃
貸経営の大ピンチであるということで、田中先生

は貸主更新料弁護団の
代表としてこの問題に
取り組んでおられま
す。

消費者契約法第10条
を根拠とするこの問題

が、現在最高裁判所に係属しており、今秋に判決
が出てもおかしくない状態であるということでは
した。今までこの問題をマスコミが取り上げる時
には、借主の側からの主張しか聞けず、貸主側の立
場に立って運動を展開しておられる先生のお話を
お聞きして、改めてこの「更新料問題」が私たち
税理士にまで影響を及ぼす問題であることがよく
わかった講演会でした。(研修委員 香川恭子)



都大路コーナー

毎回ご好評いただいております都大路コーナー、今回は支部創立30周年を迎えるにあたり、担当者Qの独断で華やかに女性会員の投稿特集です。

テーマは「私の中の一番」、先生方にとっての今はこれが一番！についてご投稿頂きました。

旅の楽しみ

樋 口 ほあき

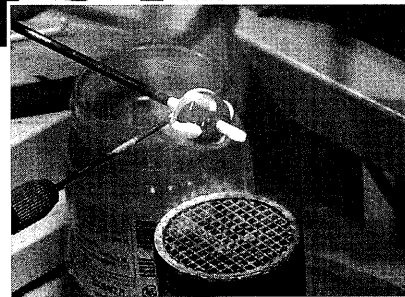
毎年春から初夏の間に、女性4人旅に出かけます。旅行での最近の一番の楽しみは、様々な手作り体験をすることです。

2年前には初めての陶芸を体験。自分の手で回転させる小さなロクロを使って、粘土と悪戦苦闘の末に作ったマグカップは今も毎日の珈琲のおともです。

去年は白川郷でのそば打ち体験。そば粉をこねて麺棒で生地を延ばしたり、麺を包丁で切ったりするのは意外に面白く、料理が得意とは言い難い私ですが、家でもそば打ちが出来るような錯覚に陥りました。

そして今年はガラス細工。トンボ玉作りにチャレンジしました。ガラスの棒を溶かして丸い玉をつくったり模様を入れたり、約10分程度の工程中、緊張で身体に力が入りっぱなしでした。

夢中になって何かを作った楽しい記憶は何年たってもすっかり心に残っています。



いろいろある大切なこと

村 井 幸 子

一昨年から夫の死、転居、入院と慌しく時が過ぎてしまった。夫が大切にしていた店も閉め、頸椎症のリハビリで不自由な生活をしている私はいろいろな拘束から解放され、あんなに欲しかった自分の時間が手に入ったというのに、今は何事にも関心が持てず無為に過ごしている。

年齢柄か暇のある友人も多く、やれ食事に行こう、飲みに行こう、何か届けようかと連絡が来る。でも、実はソツとしておいて欲しい。

外出にはよくバスを利用している。首にコルセット、手に杖とみじめな私の姿を見て、席を譲って下さることが多い。降り際にもう一度「ありがとうございます」と言う。優しい笑顔が返ってくる。そんな行きずりのささやかなコミュニケーションが、妙に幸せな気分させてくれる。



空虚な気持ちの中に今大切なものを見出すことはできないが、転居・入院について姉兄に随分助けてもらった。近所の食堂のおとうさん、おかあさん（年齢は近いのに親しみを込めてそう呼んでいる）にも心配をかけた。いざとなると一人の私を助けてくれる人がいた。本当はそんな事が大切なのだと思う。

でも、何かやり残しているという気持ちが何処かにある。それを見出すことが大切な仕事かも知れない。



劇団四季

平松多鶴

最近、主要なメンバーが辞めてしまったこともあり、あまり行っていないのですが、一時期は毎週日曜日には観劇に行っていました。

特に思い出深いのは、博多まで「キャッツ」を観に行ったことです。その頃は京都劇場もなく、大阪まで行かないと仕方がない頃で、京都で演じてくれたら、といつも思っていました。（キャッツは京都劇場で演じてはいないと思いますが…）

作品の中で特に好きな舞台のひとつが、「美女と野獣」です。アニメで観て、これがどんな風に舞台になるのか、特に美女であるベルをもてなすお城の召使たちのシーンに期待をしていました。召使たちは魔法をかけられていて、ティポットやたんすなどに姿を変えているのですが、その姿が可愛らしくもあり、アニメどおり十分に楽しめました。

あまり行かなくなっても、やはり新しい作品は

出かけています。「マンマ・ミーア！」や「ウィキッド」は楽しみにして待っていました。特に「ウィキッド」は、「オズの魔法使い」の物語を知らなかったので、たまたまBSで放送していたため下調べをし、本（絵本）を買って読んでおきました。

ご無沙汰している「劇団四季」ですが、友人の娘さんが入団し、舞台に立つようになったので、ご無沙汰を解消しないといけませんが、まだまだ全国公演が多いので、せめて「大阪四季劇場」に出演してくれるまで待とうと思っています。

そんなに遠くない日だと思うので、それまで楽しみにしながら、HPをチェックしています。

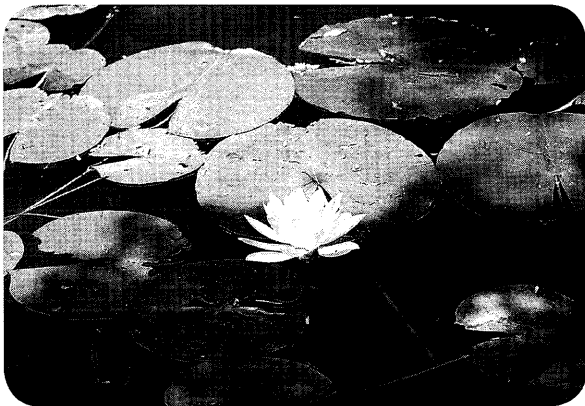


モネの睡蓮

小林由香

私は、印象派画家であるモネの作品が好きです。その中でも、特に、晩年の連作である「睡蓮」に魅了されています。





これらは、モネがパリの西約70kmにあるジヴェルニーという村にアトリエを構え、その庭にある睡蓮の池を描いたもので、200点以上制作され、彼の集大成とも言われています。

モネは「光の画家」とも言われるように、瞬間の光と色彩の変化を表現し続けました。ジヴェルニーの池の「睡蓮」は、その描かれるときの光により表情を様々に変化させます。

朝の光にきらきら輝いているもの、静かな光の中で凛と咲いているもの、夕日に包まれているもの…。

光の表情と共に、温度や湿度まで伝わってくるようで、睡蓮を眺める折々、いつもその変化にワクワクさせられます。

また時には、別の展覧会で一度見た印象的な作品と再会できることも楽しみの一つです。

次は、どのような睡蓮にお目にかかるのか、心待ちにしているところです。

私の中の一番

糀田靖子

私は大の蕎麦好きです。ほとんど毎日お昼はお蕎麦を食べています。普段行くお店は決まっていますが、有名無名を問わず、おいしいと聞いたお店にはほとんど行っていると思います。蕎麦好きと知っている方からはいろいろと聞かれることもありますが、ただ私は決して通ではありません。ただの蕎麦好きです。藎蕎麦など何も無いですし、十割蕎麦も二八蕎麦も更科蕎麦もそれぞれ特徴があって好きですし、冷たいお蕎麦も温かいお蕎麦も大好きです。京都はお蕎麦屋さんで肴をつまみながら一杯飲んで、メにお蕎麦を一枚（一杯）という習慣はあまりありませんが、東京に行くと、ちょっとお酒を飲んでお蕎麦をいただくということがよくあります。私にはとっても嬉しい習慣です。土手町通りにある「つるや」さんと富小路通りにある「よしき」さんは夜にちょっと一杯飲んでからお蕎麦を楽しむことが出来ます。肴もおいしいですよ。興味がある方は一度行ってみてください。近場での私のお勧めです！

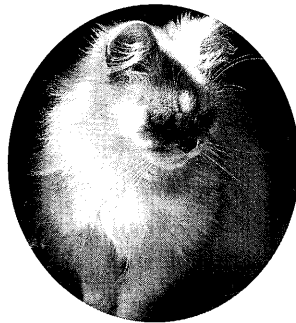
あの日の花散歩

若山昌子

妹と二人で、リュックを背負い、今日はどこへ行こうか？ どんなお花が私たちを迎えてくれるのか、わくわくしながら出発します。今日は龍安寺から平野神社までのコースにしました。色とりどりの紫陽花がつゆ空を吹き飛ばしてあざやかに咲いています。そばを流れる小川の中の「つゆ草」に、ふと青白い光がみえました。ホタルです。懐かしいー。あの日、蛙が合唱している田んぼのそばに、陽が暮れると青く光る尾をひいて飛びかうホタルがいました。そのホタルを持ち帰り蚊帳を吊った寝床へ放った中で眠りに就いた思い出。あの夜、私たちが寝冷えをしないようにそっと布団をかけてくれた父と母。いま二人は遠く、思い出だけにしか生きていません。

『年年歳歳 花相似たり、歳歳年年 人同じからず』

いにしへの唐に生きた詩人・劉廷芝の句がどこからともなく囁きかけてきます。花は毎年違った趣をもって美しく咲くのに、どうして人間にはかなわないのでしょうか。「あの日の花散歩」はそんな思いを重ねて、あの日の思い出を探すひとときでもあるのです。



妹とは年子で二人きりの姉妹です。生まれてから各々家庭を持つまではいつも一緒でした。幼い頃、二尊院から小倉山を走りまわって遊んだとき、夏には清滝に泳ぎに行ったとき。嵐電で学校に通ったとき。いつも「花」がそこにありました。

二年前、北海道で生活をしていた妹夫婦が京都へ帰ってきました。私たちにとって、思い出が一杯の「あの日の花散歩」なのです。



妹と一緒に歩きまわることができる—そんな時間を私は今、一番大切に思っています。

私の中の一番

南部 啓子

長男も長女も玉もなにせむに

勝れる宝セーラにししかめやも

(山ノ神の啓子 字余り)

私には30歳を過ぎた息子と娘がおりますが、残念なことに孫はいません。

今、私の中の一番大事で、好きで、お勧めは、ペットのボルゾイのセーラです。先代の同じくボルゾイのサラが5歳7ヶ月で突然4年前に病死しました。滂沱の涙を流したのは言うまでもありません。

その2日後に、堅田のブリーダーさんにサラが死んだことを報告に行きました。そこで売れ残っていたボルゾイが、セーラです。子犬は2ヶ月頃がいちばんかわいいのですが、彼女は4ヶ月になっておりいささか売れ頃を過ぎていました。

ちょっと容貌に難があったのが原因とされました(セーラごめん)。夫が「この子連れて帰ろう、サラのいない生活なんて耐えられへん」とすぐにも抱いて帰ろうという勢い。涙の跡も乾かないのに、彼女はうちの子になりました。

〇〇〇さん(特に名を秘す)の言うてくる無理難題、期限が迫るのにできてない仕事、わけのわからん税制改正etc…。疲れて帰る私を、玄関で大きな体をぶつけんばかりに迎えてくれるセーラ、本当に癒される瞬間です。ひとりでの笑みがこぼれます。「笑う門には福来る」と申します。人生の相棒、



家族の一員として犬を飼うことができたのは、何物にも変えがたい幸せだと思います。

ありがとうラナ、サラ、セーラ。(ラナは先々代の愛犬のシェパードです)



ロンちゃん和子と甲子園

藪 和子

1年半程前、生後間もないスコティッシュフォールドの子猫ロンちゃんが娘の家にやってきました。人間で言えば由緒正しい家系の御曹司、さぞかし品行方正なお坊っちゃんまと皆の期待を集めていました。

ところがこのロンちゃん、見かけに似合わないやんちゃ猫。お昼寝は洗濯機の中、キッチンのシンクの上、果ては炊飯器の中ととんでもないところで居眠りしているので目を離せません。またカセットテープの中身を引っ張り出したり、PCのキーをバラバラにしたり、時にはお蕎麦で遊んだり、やりたい放題いたずらをしています。また高い所が好きなのか網戸は勿論、立っていると頭の上まで登ってきます。特技は招き猫、CMの出演依頼がこないかな～。趣味は飼い主に似てプロ野球が大好きで、野球中継が始まると一生懸命白球を追いかけしています。TVもいいけれど甲子園のライト外野席でロンちゃんと一緒に招き猫のご利益でホームランを量産できれば最高で～。



編集後記

後記は編集作業の最後に書かれたとお思いますが、真っ最中です。助けてくれー！ (中村)

W杯日本大健闘！ブゼラの音まだ耳底に (間嶋)

3回目の都大路の編集も楽しくさせて頂きました。編集にご協力頂きました皆さま本当にありがとうございました。 (横田)

祇園祭も終わり、いよいよ夏本番！都大路の編集作業をしなから迎える4度目のアツ～イ夏です。 (H・H)

また暑い夏がやって参りました。なんとか今年も都大路を出せることが出来ました。たくさんのお原稿有難うございました。 (竹仲)

皆様、都大路発行のご協力有難うございます。いよいよ夏本番、夏バテ注意！プラゼル頑張れ！ (村尾)

いつも心配していてもいい感じに出来上がってくる都大路！委員長の顔怖いからかなあ！ (匿名希望)

やっぱり都大路が大々好きです (I)

僕もです！ (Q)